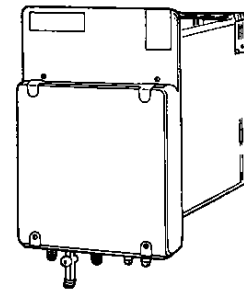


ガス風呂給湯器 パックイン 外壁貫通設置型 31-748型

型式名 WF-801AT



取扱説明書 (保証書付)

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

 大阪ガス

■お問い合わせ先：本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号 ■

大阪支社 ☎550 大阪市西区千代崎3丁目2番95号 ☎大阪 06 (586)3200
 南部支社 ☎590 堺市住吉橋町2丁目2番19号 ☎堺 0722(38)1131
 北部支社 ☎569 高槻市藤の里町39番6号 ☎高槻 0728(71)0381
 東部支社 ☎578 東大阪市稲葉2丁目3番17号 ☎河内 0729(62)1131
 兵庫支社 ☎650 神戸市中央区東川崎町1丁目8番2号 ☎神戸 078(380)3100
 京都支社 ☎600 京都市下京区中堂寺栗田町1番地 ☎京都 075(315)7384
 奈良支社 ☎631 奈良市学園北2丁目4番1号 ☎奈良 0742(44)1111
 和歌山支社 ☎640 和歌山市本町1丁目5番地 ☎和歌山 0734(31)2481
 兵庫西支社 ☎670 姫路市神屋町4丁目8 ☎姫路 0792(84)2221
 豊岡支社 ☎668 豊岡市三坂町6丁目57番地 ☎豊岡 0798(23)2221
 滋賀支社 ☎525 草津市追分町荒畑880の1 ☎草津 0775(62)5311
 滋賀東支社 ☎522 彦根市大東町12番11号 ☎彦根 0749(22)3131
 (長浜営業センター) ☎526 長浜市南兵衛町3番4号 ☎長浜 0749(62)7171
 本社ガスビルサービスセンター ☎541 大阪市中央区野町4丁目1番2号 ☎大阪 06 (202)2221

大阪ガス株式会社

おねがい

ガスくさいときはお部屋の元せんを閉め、窓を全開してから（火気に注意して）大阪ガス支社・サービスショップにご連絡ください。

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのパックインをお求めいただきまして、

まことにありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

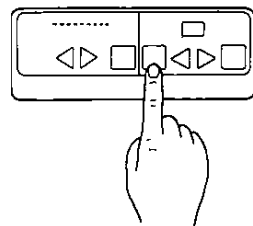
もくじ

●特長・機能の紹介	1
●必ずお守りください	2~3
●各部の名まえと扱い方	4~5
●初めてお使いいただくときに	6
●使用方法	
●準備	7
●お湯をお使いのときは	7~9
●おふろを沸かすときは	10~13
●凍結予防方法	14~15
●点検・お手入れ	16~17
●故障かな?と思ったら	18~20
●寸法図	21
●仕様	22
●保管とアフターサービス	23

特長・機能の紹介

■給湯もふろ沸かしもこれ1台でOKです。

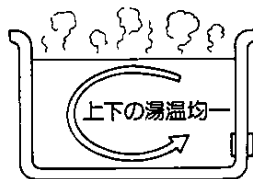
8号給湯器とふろ釜を一体化した1台2役のガスふろ釜です。



■スイッチポンでおふろが沸かせます。

ふたをして「自動」スイッチを押せば、あらかじめ決めておいた湯温、湯量で沸きあがります。

(10ページをごらんください)



■上下の温度差がありません。

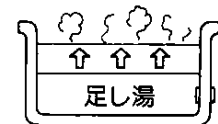
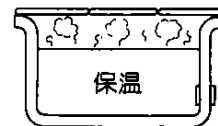
浴そうのお湯はポンプによって循環しているので均一に沸きあがり、かきまわす必要がありません。

■湯温と湯量のみはりは機器におまかせ

「自動」スイッチを押しておけば、4時間以内ならお湯が冷めれば自動で保温、お湯が減れば自動で足し湯します。

たとえばお子様とご主人の入浴時間があいても、湯かげんを気にせず、すぐ入浴できます。

(10ページをごらんください)



必ずお守りください

■使用ガスについてのご注意

- ガスの種類を確かめてください。
器具本体（銘板）に表示してあるガスの種類以外では使用しないでください。
- ガスの種類には、都市ガスとLPGガスとがあり、都市ガスには、ガスグループの区分があります。
- 転宅されたときにも、供給ガスの種類と器具銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。

メーカー型式

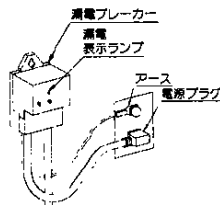
ガスの種類およびグループ

ガス消費量
使用電源
設置方式
製造年月日および製造番号
製造業者名

- 都市ガス用13A
- 都市ガス用6C
- LPGガス用

■使用電源についてのご注意

- AC100V60Hz以外の電源では使用しないでください。
- 電源プラグ（漏電ブレーカー）は、必ず浴室外のコンセントに差し込んでください。



■器具の設置について

- 器具の設置工事はお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。

■ガス事故防止のために

- ガス漏れに、気づいたときは、すぐに使用をやめてガス元栓を閉めてお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。
絶対に火をつけたり、電源プラグの抜き差しや、近くの電気器具の「入」「切」をしないでください。

■使用上のご注意

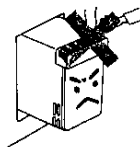
■火災予防のため

- 排気口の上や周囲には燃えやすいものを置かないでください。



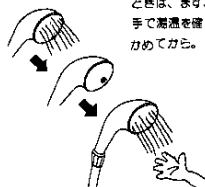
■やけどのご注意

- 使用中および使用直後は、機器の排気口や本体は高温になっていますので絶対に手を触れないでください。



- シャワーの使いはじめには、いきなり体や頭にかけずに手で湯温を確認してから使用するようにしてください。使いはじめに熱いお湯がでることがあります。シャワー、上がり湯をご使用になって湯を止めた直後やふるの強い吹きをした直後にシャワーをお使いになる場合にもそのつど確認してください。

シャワーを使うときは、まず、手で湯温を確かめてから。



■市販の部品使用について

- この機器の付属品・純正部品以外は使わないでください。

■しばらく使わなかったときは

- しばらく使わなかったとき、はじめに出てくる水は飲んだり調理に用いないでください。

■雷の時

- 雷が発生しているときは、使用を中止して、電源プラグ（漏電ブレーカー）をコンセントから抜いてください。

■使用中異常がおこったら

- ご使用中に普段と違った状態になったときや、地震、火災の場合、すぐに使用をやめて電源プラグを抜き、ガス元栓を閉めてください。
18ページの「故障かな?と思ったら」の項にしたがって処置をしてください。

■入浴剤・洗剤の使用について

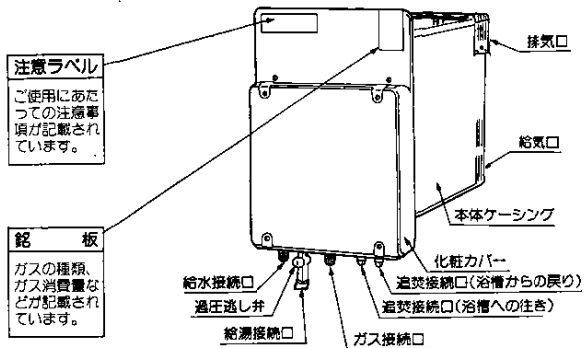
- 硫黄、酸、アルカリを含んだ入浴剤・洗剤をお使いになると機器が腐食し故障の原因となります。
お使いになるときは、入浴剤・洗剤の説明書または注意事項を確認してください。

■停電の時

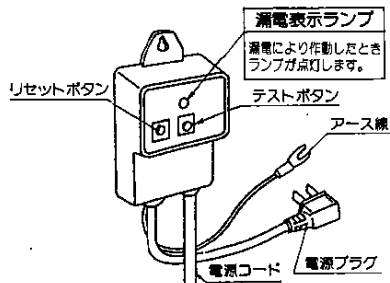
- この機器は電気で作動しますので停電中は、使用できません。
- 停電中は全ての動作を停止します。通電再開後も自動的に運転されませんので、ページの「使用方法」にしたがって操作をしてください。

各部の名まえと扱いかた

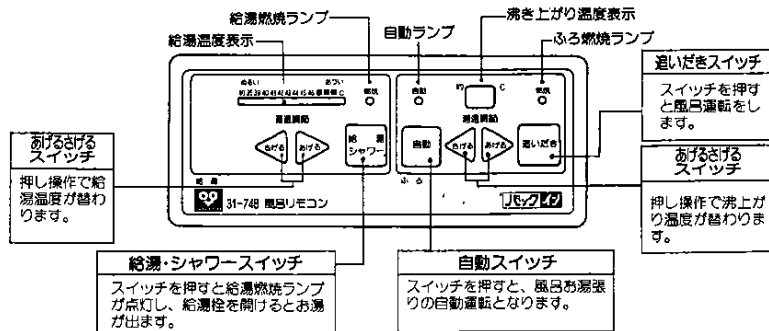
■本 体



■漏電ブレーカー



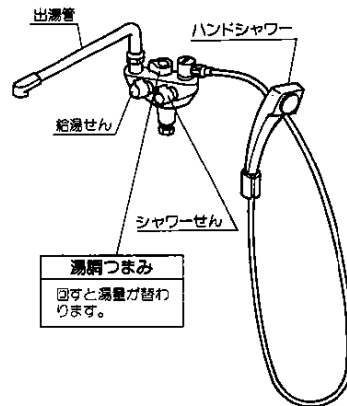
■風呂リモコン



■別売部品

●シャワーセット

36-740、36-741



初めてお使いいただくときに

初めてお使いになるときは、まず…

- 給水元せんをいっぱいにあげます。

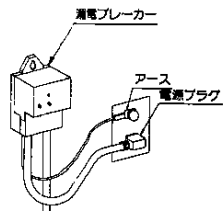


- 給湯せん、シャワーせんを開けて、水が出ることを確認してから閉めます。

- ガスせんを開けます。

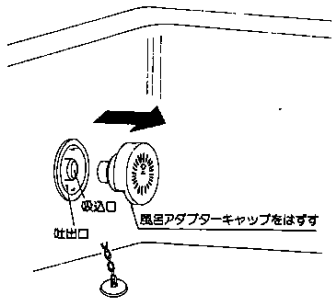


- 両電ブレーカーの電源プラグをコンセントに差し込みます。

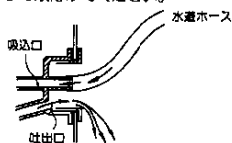


- ポンプの吸水水をしませます。

- ①風呂アダプターキャップをはずす。
- ②風呂アダプター中央の吸込口に水道ホースを差し込み、吐出口から連続して水が出るまで通水する。
- ③通水したら風呂アダプターキャップを元通りに取付ける。



- 風呂アダプターキャップは「上マーク」を必ず上にして取付けてください。



使用方法

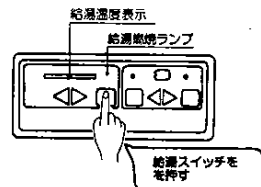
準備

■給湯の準備

風呂リモコンの「給湯・シャワー」スイッチを押し「入」状態にします。

- 給湯燃焼ランプが「緑色」に点灯します。
- 給湯温度表示が点灯します。

お買い上げいただいた時にはお湯の温度は43°Cに設定してあります。



お湯をお使いのときは

■給湯

1. 「給湯燃焼ランプ」が点灯していることを確かめます。

- 「給湯燃焼ランプ」が点灯していない場合は、「給湯」スイッチを押します。
- 「給湯燃焼ランプ」が点灯します。



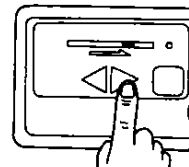
2. 給湯温度をお好みの温度にセットします。

- 風呂リモコンの「給湯温度表示」を見ながら、「あげるさげるスイッチ」を押します。

「>」を押すと高く、「<」を押すと低くなります。

温度調節のできる範囲は、35°C、39~46°Cの9段階です。

■■電印は、約50°C、60°C、60°C以上の高温3段階です。

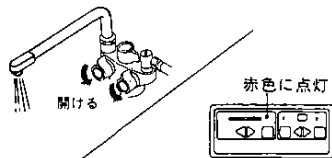


ご注意

- 表示している温度と給湯温度は配管の長さや外気温等により必ずしも一致しません。目安としてお使いください。

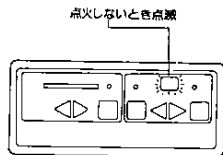
3. 給湯せん又はシャワーせんを開けます。

- 「給湯燃焼ランプ」が「赤色」に替わります。
- しばらくしてお湯が出ます。
(お湯が出るまでの時間は配管長さにより変わります。)

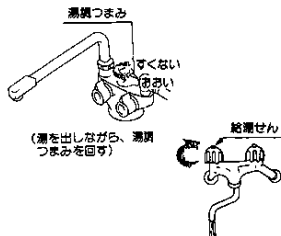


ご注意

- はじめてご使用になるときなどは、配管中に空気が入っていて点火しないことがあります。
このときはお湯が出ず「給湯燃焼ランプ」が点滅・および「沸き上がり温度表示」が「E0」で点滅します。
このような場合は、給湯せん又はシャワーせんを閉じ、給湯せんを開ける操作を2～3回繰り返してください。



- 給湯温度を高温にセットしていても湯温が低い場合は湯量を少なくします。
専用シャワーセットの場合は、湯を出しながら、湯調つまみを回して調節します。
台所や洗面所でご使用の場合は給湯せんを回して調節します。

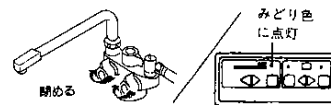


- 給湯せんを絞るすぎる(約2.5ℓ/min以下)と熱いお湯が出たり、消火することがあります。
- 給湯せんで湯量を絞っていくと、水の中の空気が分凝して気泡となり、湯が白くなる場合がありますが、空気ですので心配はありません。
- 2ヶ所で同時使用されますと、ぬるくなったり湯量が少なくなることがあります。
特に、シャワー使用中は同時使用を避けてください。
- 夏期水温が30℃近くなりますと、低温にセットしても湯量が少ない場合には湯温が熱くなります。
このような場合には、給湯せんをさらに開けて湯量を多く出してください。

■給湯停止

1. 給湯せん又はシャワーせんを閉めます。

- お湯が止まると、「給湯燃焼ランプ」が「赤色」から「緑色」に替わります。



2. 「給湯・シャワー」スイッチはそのまま「入」にしておきます。

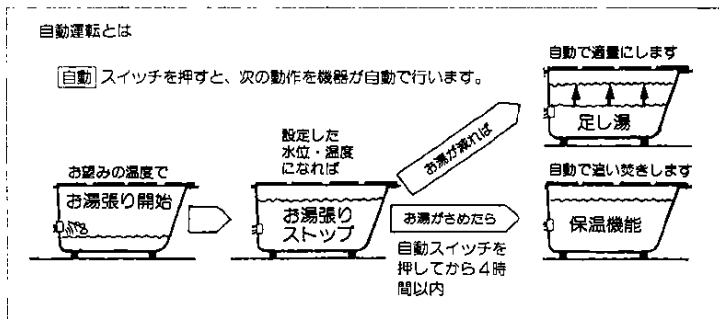
- 長時間使用しない場合は、「切」にしてください。
次回お使いのとき(湯温が同じでよい場合)、そのまま給湯せんの開閉のみの操作ででき便利です。

MEMO

使用方法

お風呂を沸かすときは

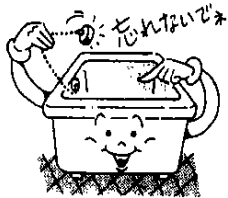
■自動運転



1. 運転前の準備をします。

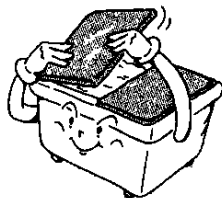
(1)排水せんを開めます。

- お風呂を沸かす前に必ず排水せんを開めます。



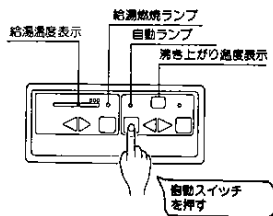
(2)浴槽にふたをします。

- この機器は浴槽にふたをしたまま、お湯張りができます。



2. [自動]スイッチを押します。

- 「自動ランプ」が「赤色」に点灯し、自動的にお湯張り・沸き上げを行います。
- 「沸き上がり温度表示」に沸き上がり温度を表示します。



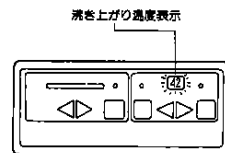
3. お好みの沸き上がり温度にセットします。

- お風呂の沸き上がり温度は、お買い上げいただいた時には42°Cにセットしてあります。お好みの入浴温度が42°Cと異なる場合は、「あげるさげるスイッチ」を押して希望の温度にセットします。

「>」を押すたびに1°Cずつ上がります。

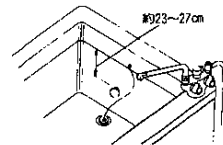
「<」を押すたびに1°Cずつ下がります。

温度設定のできる範囲は37~47°Cですが、数値は目安としてお使いください。



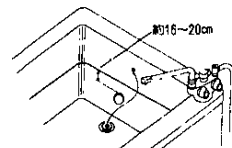
- しばらくして、浴槽の風呂アダプターからお湯が出てきます。同時に「給湯燃焼ランプ」が「赤色」に替わります。
- お湯の量が風呂アダプターから約23~27cmまで達すると自動的に風呂アダプターから出ているお湯が止まり、その後お風呂のお湯を循環し沸かし上げます。

お風呂の湯の循環が始まると「ふろ燃焼ランプ」が「緑色」に点灯し、しばらくして「赤色」に替わります。



4. 設定した温度まで沸き上がりますと自動的に保温にはいります。

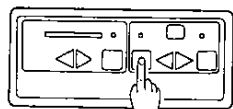
- 「自動ランプ」「沸き上がり温度表示」は保温中点灯しています。
- 保温中は20分毎にポンプがまわり、湯温を検知して湯温が下がっていると自動的に設定した温度まで沸かし上げます。また、湯量が浴槽の風呂アダプターから約16~20cm上の水位まで下がると（自動お湯張りが終了したときの水位から約6cm下下ると）自動的に風呂アダプターからお湯が出て設定水位まで足し湯します。
- 保温持続時間は[自動]スイッチを押した時から約4時間です。
- 4時間後、「自動ランプ」「沸き上がり温度表示」が消えます。



■自動運転停止、保温停止

1. 自動運転を途中で止めたいときは、再度 **自動** スイッチを押します。

- 「自動ランプ」「沸き上がり温度表示」が点灯します。
- 「給湯燃焼ランプ」が「緑色」に替わります。



自動スイッチを再度押す

2. 保温を途中で止めたいときも、再度 **自動** スイッチを押します。

- 「自動ランプ」「沸き上がり温度表示」が点灯します。
- 「給湯燃焼ランプ」が「緑色」に替わります。

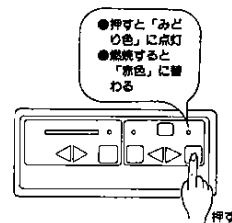
自動お湯張りの場合のご注意

- 浴槽の排水せんを閉め忘れて自動お湯張りした場合、お湯張り開始後約1時間経過すると自動にお湯張りを停止します。
- 自動** スイッチを押して自動お湯張りを開始すると、給湯温度は設定のふろ温度と同じ温度に変わります。
- 自動お湯張り中の給湯使用について
 - 自動お湯張り中、給湯せんを開けばお湯を使用することはできますが、給湯の温度はふろの温度と同じ温度になります。また冬季など入水温度が低い場合は表示の温度より低いことがあります。
 - 配管によっては、給湯せんからのお湯が出にくいことがあります。
- 自動お湯張り停止水位について
 - 自動お湯張りが停止する水位は、あらかじめ風呂アダプター上端より約23~27cmに設定してありますが、約9cmの調節範囲があります。設定水位がいちじるしく違っている場合にはお買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。
- 浴槽に湯が残っている(風呂アダプターより約20cm以上)と足し湯運転はできません。
 - このような場合は給湯せんから足し湯してください。
- 次のような場合は異常ではありません。
 - 自動お湯張り中、浴槽の風呂アダプターから「ポコ、ポコ」と気泡が出ます。
 - 自動お湯張り中は、お湯の流れる音が大きくなります。

■ふろの追いだき・沸かし直し

追いだきや、前日の残り湯を沸かし直したいときは、**追いだき** スイッチを押します。

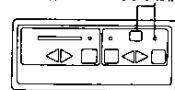
- (1)おふろのお湯を循環し、沸かし上げます。
- 「ふろ燃焼ランプ」が「緑色」に点灯し、しばらくして「赤色」に替わります。「沸き上がり温度表示」が点灯します。



押す

- (1)設定した温度まで沸き上がると、「ふろ燃焼ランプ」。「沸き上がり温度表示」が点灯し、約30秒後にお湯の循環が止まります。

沸き上がるとランプが点灯

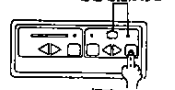


■ふろの追いだき・沸かし直しの停止

ふろの追いだきや沸かし直しを途中で止めたいときは、再度 **追いだき** スイッチを押します。

- 「ふろ燃焼ランプ」「沸き上がり温度表示」が点灯し、約30秒後にお湯の循環が止まります。

ランプが消えたことを確かめる

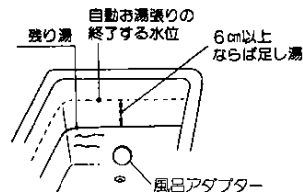


押す

ご注意

- おふろ沸かしは、浴槽に水を張ってから沸かすと時間がかかります。浴槽が空の状態からおふろ沸かしをする場合は、「自動運転」をおすすめします。
- 自動運転の保温が終了しているとき(「自動ランプ」が消灯しているとき)には、**自動** スイッチを押して沸かし直しをすることができます。

この場合、残り湯の量が風呂アダプターから約16~20cm上の水位(自動お湯張りが終了したときの水位から約6cm下がった水位)より少ない場合は、設定された水位まで足し湯しなうで設定温度に沸かし上げます。



凍結予防方法

冬期、寒冷地だけでなく暖かい地方でも、急な寒波による凍結のため器具や配管が破損することがあります。破損した場合、高額の修理費用がかかります。(有料)
冷え込みが厳しい時は、次のいずれかの方法で予防処置を行ってください。

- ①凍結予防ヒーターによる方法
- ②通水による方法

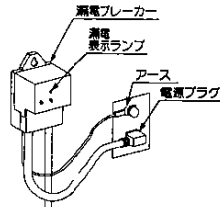
①凍結予防ヒーターによる方法

●この機器は気温が下がってくると自動的に機器内を保温し凍結を予防するヒーターが相込まれています。
通常は、漏電ブレーカーの電源プラグをコンセントに入れた状態にしておけば機器内の凍結は予防できます。

●凍結予防ヒーターは、風呂リモコンのスイッチ操作に関係なく働きます。

ご注意

●電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。抜けていると作動しませんので注意してください。



●停電時はヒーターが作動しませんので②通水による方法にて破損防止の処置をしてください。

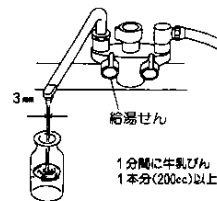
②通水による方法

1. 風呂リモコンの(給湯・シャワー)スイッチを「切」にします。
 - 「給湯ランプ」が消灯します。
2. ガスせんを閉めます。

3. おふろ場の給湯せんを開けて、1分間に200cc(牛乳びん1本分)ぐらいの水を浴槽に流し込みます。

●流量が不安定なことがありますので、念のため30分ぐらい後にもう一度流量を確認します。

●浴槽に流し込んだ水は翌日の雑用水としてご利用ください。



ご注意

●凍結により、給湯せん・シャワーせんから水が出なかったり、ふろの水が循環しないときは使用をひかえ、必ず十分に水が流れるのを確かめてからお使いください。

点検・お手入れ

点検・手入れの際のご注意

- 安全にお使いいただくために、日ごろの点検・手入れを行ってください。
- 手入れの前には、ガスせん、給水元せんを閉め、機器が冷えてから行ってください。
- 機器は絶対に分解しないでください。

点検

- 機器の上やまわりに燃えやすいものはありませんか。
- 給気口・排気口が布などでふさがっていませんか。
- 機器や配管から水もれしているような様子はありますか。
- ガスのおいはしませんか。
- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか。
- 機器の外観に異常は見られませんか。
- 漏電ブレーカーの漏電表示ランプが点灯していませんか。

ご注意

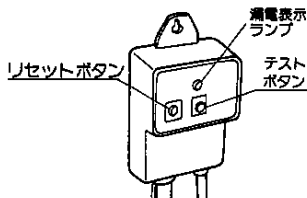
●漏電ブレーカーの漏電表示ランプが点灯しているときは、リセットボタンを押してください。再び漏電表示ランプが点灯するようでしたら、電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店もしくはもよりの大阪ガスショップもしくは大阪ガス支社へご相談ください。

●漏電ブレーカーが正しく作動することを確かめるため、次の操作を行ってください。

- ①テストボタンを押します。→漏電表示ランプが点灯します。
- ②リセットボタンを押します。→漏電表示ランプが消灯します。

正しく作動しないときは、機器の使用を止め、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社へご相談ください。

漏電ブレーカー



手入れの方法

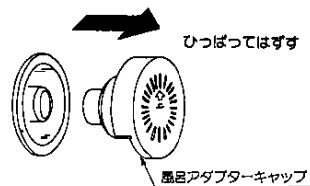
- 機器外観や風呂リモコンの表面の汚れがひどくてお掃除されるときは、布またはスポンジに台所用洗剤（中性洗剤）をつけてふきとったあとからふきします。

ご注意

- ミガキ粉やタワシなど固いものでこすらないでください。
- シンナー・ベンジンなどの有機溶剤を使用しないでください。
- リモコンケースには故意に湯や洗剤をかけないでください。



- 風呂アダプターキャップの汚れや詰まりのお掃除は、風呂アダプターキャップをはずし水道水で洗います。風呂アダプターキャップの取り付けは上マークが必ず上になるようにして取り付けます。



●定期点検のおすすめ

- ご使用上支障がない場合でも、安全により長く、ご使用いただくために、2～3年に1回程度の定期点検をおすすめします。お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社へご相談ください。

故障かな?と思ったら

ご使用中に、普段と違った状態になったときや不都合が生じたときは、そのままお使いにならず、ただちに使用を中止され、十分な点検をしてください。

原因	現象	処置方法									
		表示ランプが点灯しない	点火しない	点火ランプが点灯しない	使用中に消火が止まる	異常な音を立てて燃やさない	沸き上がりが遅い	高温の湯がでない	低音の湯がでない	給湯量の調節がでない	自動お湯張りができない
ガス元栓が開いていない		◎									ガス元栓を全開にする
ガス元栓の開きが不十分		○	○			○	○			○	全開にする
ガス配管内に空気が残っている		◎	○								空気が抜けるまで点火操作をする
ガス圧が適切でない		◎	○	◎	○	○	○				
ノズル、ガス配管の詰まり		◎					○	○			
電源プラグが抜けている		○	○								電源プラグを差し込む
停電		○	○								回復するまで待つ
漏電ブレーカーの作動		○	○								16ページを参考にする
安全装置の作動	立ち消え安全装置	◎		◎							
	空だき安全装置	○		○							
	過熱防止装置	◎		◎						◎	
循環ホース内の詰まり		○									詰まりを取り除く
風呂アダプターキャップが外れ循環しない				◎		○					正しく取付ける
ポンプの呼び水不足		○									6ページの要領で呼び水する
給水元栓が開いていない		○									給水元栓を全開にする
給水元栓の開きが不十分		○									給水元栓を全開にする
水圧が低すぎる		○						○			
湯温調節装置調節が不適切											8ページを参考にする
凍結している		○									解凍まで使用を中止する
電気部品の故障		○									

次のような場合は、故障ではありません

状況	理由
給湯せんを開いてもすくにお湯が出てこない	機器から給湯せんまでには距離がありますのでお湯が出てくるまでには、少し時間がかかります。
ふろ燃焼ランプが消灯してもしばらく音がする	消火後30秒間はポンプを回転させて余熱を回収しています。
排気口から寒い日に白い湯気がでる	排気の中の水蒸気が寒さで白く見える現象で異常ではありません。
高温出湯にすると、お湯が白くなる	水には空気が含まれていて加熱されると気泡となって表われるためのものです。異常ではありません。
ふろ追いだきを始めると風呂アダプターからポコポコ音がして泡が出る	ふろ追いだき配管の中にたまっていた空気が押し出されるためのもので、しばらくすると出なくなります。

*上の表で、◎印の場合は警報（エラー表示点滅）になります。

*ぐあいの悪いときは、上の表を参考にして処置してみてください。上表の中で処置方法が空欄になっている故障の場合は自分で修理なさらずに、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。

*不完全な修理は、事故のもとになります。

故障かな?と思ったら

表示ランプが点滅しているときは

- この機器が異常や故障になったときのエラーメッセージの表示です。
(沸き上がり温度表示部にてます。)

状 況	点 検 事 項 と 操 作
1. E0 が点滅	①ガスせんが全開になっていますか。 ●もし全開になっていないときは全開にします。 ②エラーメッセージの点滅を解除します。 ●給湯・シャワーを使用のときは 給湯・シャワー スイッチを押します。 ●ふろ自動を使用のときは 自動 スイッチを押します。 ●ふろ追いだきを使用のときは 追いだき スイッチを押します。 ③7～13ページの操作をやり直します。
2. E1 が点滅	①浴槽の循環口から10cm以上湯(または水)が入っていますか。 ●不足しているときは浴槽に湯(または水)を入れます。 ●湯(または水)があるときは、ポンプの呼び水不足が考えられます。 6ページの要領でポンプの呼び水をします。 ②エラーメッセージの点滅を解除します。 ●上の1.②項の方法と同じ操作をします。 ③7～13ページの操作をやり直します。
3. E2 E3 が点滅	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">機器内部の安全装置がはたらいています。</div> ①エラーメッセージの点滅を解除します。 ●上の1.②項の方法と同じ操作をします。 ②7～13ページの操作をやり直します。

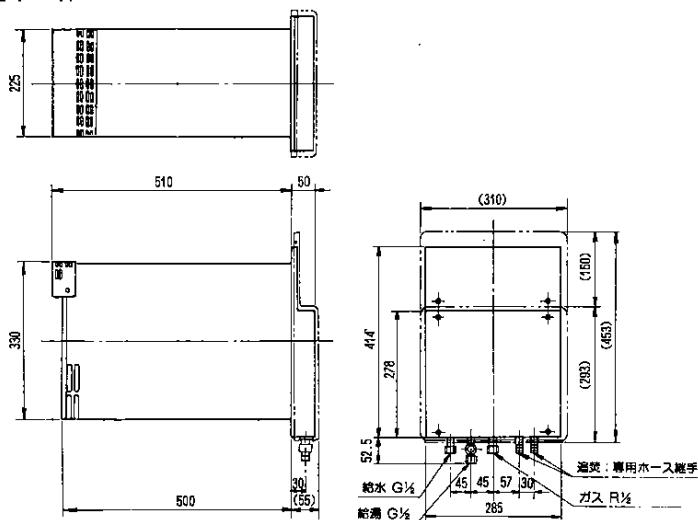
- 何度も同じエラーメッセージが表示される場合は、ご自分で修理なさらないでお求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。
- 使用中で風呂リモコンのランプが点灯しなくなった場合、マイコンの安全装置または漏電ブレーカーの作動が考えられますので、16ページの要領で漏電ブレーカーの作動確認をしてください。

ご 注 意

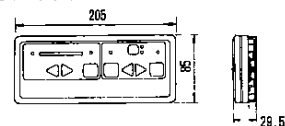
- 給湯・シャワーとふろを同時に使用していて警報になったときは **給湯・シャワー** と **自動** あるいは **追いだき** スイッチをそれぞれ押して警報を解除してください。

寸法図

■本 体



■風呂リモコン



仕様

外形寸法(本体)	幅310×高495×奥行565	
設置通部寸法	幅225×高330×奥行510	
重量	25kg	
ガス種	都市ガス13A	
標準ガス給湯消費量	心ろ	0.96m ³ /h
	給湯	1.48
	心ろ + 給湯	2.39
接続寸法	ガス	R1/2 (強化ガスホース仕様)
	給水	15A (G1/2B オネジ)
	給湯	15A (G1/2B オネジ)
	心ろ循環	13mm耐熱ホース
安全装置	立消え安全装置・空だき安全装置 空だき防止装置・ファン回転検知 過圧防止安全装置・過熱防止装置 凍結防止装置 漏電ブレーカー	
電気定格	電源	AC100V 60Hz
	消費電力	最大160W (凍結予防用ヒーター80W)
最低作動水圧	0.3kg/cm ²	
付属部品	漏電ブレーカー付電源コード、風呂リモコン(コード、取付金具付) 心ろ循環ホース(締付バンド付)、本体取付金具一式 自動注湯ユニット(取付金具付)、電線保護管 風呂アダプターセット(水位スイッチ付)、注湯ホース	

■出湯能力

ガス種	標準号数(号)	温度上昇と標準出湯量 (ℓ/min)					
		15(deg)	25	30	40	50	
都市ガス13A	能力大	8.2	(13.7)	8.2	6.8	5.1	4.1
	能力小	2.9	4.8	(2.9)	—	—	—

保管とアフターサービス

●長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合は次の操作をしてください。
 - (1)ガスの元せんで閉じる。
 - (2)給水元せんで閉じる。
 - (3)電線プラグを抜く。
 - (4)器具の水抜きを行なう。

●アフターサービスのお申し込み

サービス(点検・修理)を依頼される前に「故障かな?と思ったら」(18~20ページ)の項を見て、もう一度ご確認ください。それでも不具合がある場合は、ご自分で修理なさらないで、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。

- ご連絡の際には次のことをお知らせください。
 1. 品名……………1ツクイン
 2. 大阪ガス商品コード……………器具の前面右上部に貼付してあります。

例

(N) 31-748

大阪ガス株式会社

- 3. 故障・異常の現象……………できるだけ詳しく
- 4. お客様名、住所、電話番号、道順

●転居される場合

- ガスの種類の異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。

この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。ただし、ガスの種類や電源の周波数によっては調整できない場合もあります。

●保証・補修について

- 保証期間中は……
 - 保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。
 - 保証書を紛失されると、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理について
 - お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。
 - 修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
 - この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造切捨て3年間です。

